

〈NGO・外務省定期協議会 2023 年度第 1 回 ODA 政策協議会 議題案／質問状記入シート〉

1. 議題案名:

【報告事項】2023年度予算の概要及び2024年度概算要求の概要について(案)

(外務省からの報告を要請します)

2. 議題の背景・問題点(議題に上げたい理由):

(1) 各年度予算の概要については例年、全体会議において外務省より報告と説明を受け、意見交換を行ってきた。ただし、2020年度、21年度については新型コロナウイルス感染拡大により実施に至らなかった。今年度の全体会議の開催日程が定まらないことを受け、第1回ODA政策協議会において報告・説明していただき、NGO側からもコメント等を出しつつ意見交換を行いたい。

(2) 次年度予算の概算要求については、2019年度第1回協議会の協議事項(1)「開発協力政策の策定スケジュールと政策協議の実質化に向けて」^(注1)において協議が行われた結果、次のように政策協議の実質化プロセスについて双方確認した。「1) 当年度第1回協議会にて外務省側から次年度予算概算要求に向けた考え方を提示、2) それに対してNGO側から各種要望、3) 第2回協議会にて次年度予算要求内容および状況について外務省側から報告(＝次年度の開発協力政策の重点の概略提示でもある)、4) NGO・外務省双方が予算要求および政策実現の重点部分を見定めて取り組む、とのプロセスを本年度試行することを双方話し合い、実際に1)、2)等が行われた」(2019年度第2回協議会報告事項(1)の議題提案書より)^(注2)。これを受け、2019年度第2回協議会では外務省より資料「令和2年度外務省概算要求(ODA関連部分)」に基づいて、予算要求内容等について報告が行われ、意見交換を行った。

2019年末に始まる新型コロナウイルスの感染拡大により2020年度、2021年度の政策協議会及び全体会議を従来の形で開催することができず、2022年度全体会議(2022年11月1日開催)において予算概要の説明と概算要求の概要の説明が行われたものの、2019年度に確認した政策協議の実質化プロセスを十全な形で実施することができず現在に至った。そこで、政策協議の実質化プロセスを軌道に乗せる意味から、2024年度概算要求の概要について報告・説明をいただき、NGO側からもコメントを出しつつ意見交換を行いたい。

3. 外務省への事前質問(論点を詰めるために事前に確認しておきたい事実関係などがあれば):

(1) 今回の協議会を契機に、2019年度協議会において双方確認した「政策協議の実質化プロセス」を軌道に乗せることについての外務省のお考えをお伺いしたい。

(2) 上を踏まえて、開発協力大綱の改定を次年度概算要求にどう反映するかについてお伺いしたい。

(注1) 議題提案書: <https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/files/000513283.pdf>

議事録: <https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/files/000513384.pdf>

(注2) 議題提案書: <https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/files/000559740.pdf>

議事録: <https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/files/000559737.pdf>

➤ 氏名:ODA 政策協議会 NGO 側コーディネーター一同

以上